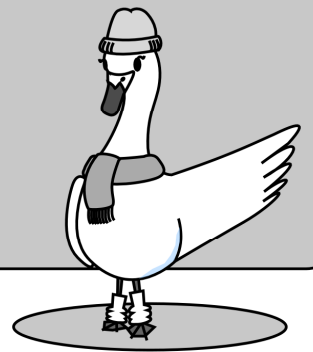


# ～宍道湖・中海 水質情報～

## きすい 輝水だより (第107号)



平成18年12月発行

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課  
水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成18年11月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

### 1. 調査地点



### 2. 調査結果

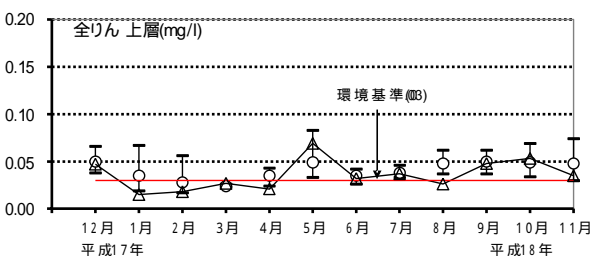
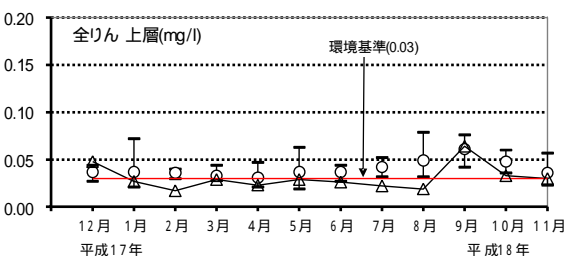
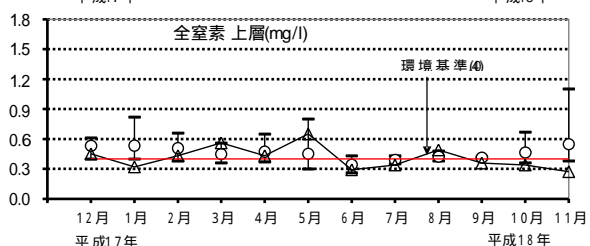
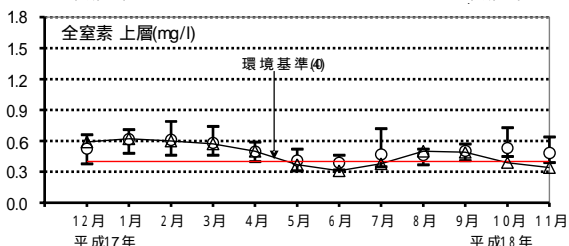
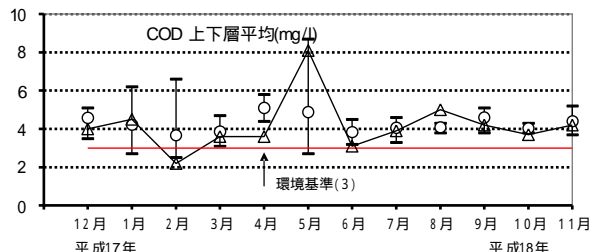
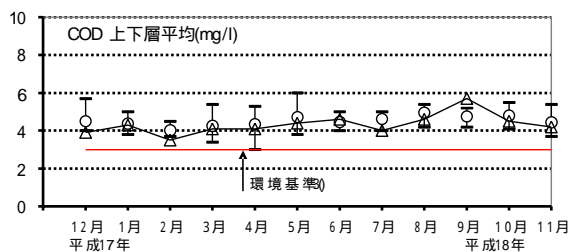
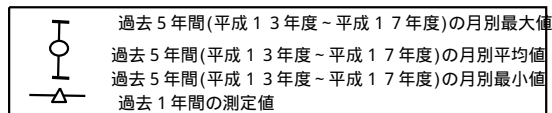
- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成13年度～17年度)の同月と比べると、COD(化学的酸素要求量)は平均値よりやや低く、全窒素は過去5年間の同月の中で最も低く、全りんは平均値より低い濃度でした。
- (2) 中海湖心も同様でCODは平均値よりやや低く、全窒素は最も低く、全りんは平均値より低い濃度でした。

項目	単位	環境基準 (湖沼A 類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成17年度平均	
			9月	10月	11月	9月	10月	11月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)		-	25.2	21.8	18.4	24.5	21.8	18.4	-	-
pH(上層)	-	6.5～8.5	8.7	8.0	8.0	8.5	8.4	8.4	-	-
COD(全層平均)	mg/l	3以下	5.7	4.5	4.2	4.2	3.7	4.2	4.4	3.8
SS(上層)	mg/l	5以下	3	2	3	2	2	1	5	3
DO(上層)	mg/l	7.5以上	8.0	8.7	9.0	8.4	8.4	8.8	9.8	9.7
DO(下層)	mg/l	7.5以上	2.5	4.0	2.3	0.1	3.4	1.2	8.0	4.8
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.49	0.39	0.34	0.36	0.34	0.27	0.55	0.42
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.064	0.033	0.030	0.048	0.053	0.035	0.036	0.034
Cl(上層)	mg/l	-	860	1000	1800	9200	9300	10000	2400	9000
Cl(下層)	mg/l	-	1500	1700	2600	15000	16000	15000	2800	15000
クロロフィルa(上層)	μg/l	-	23	20	9.9	9.0	6.9	6.1	18	11

\*平成17年度公共用水域水質測定結果より

輝水だよりはホームページでもご覧いただくことができます。(他にもいろいろな情報満載!)

[http://www.pref.shimane.lg.jp/life/kankyo/kankyo/shinjiko\\_nakaumi/](http://www.pref.shimane.lg.jp/life/kankyo/kankyo/shinjiko_nakaumi/)



宍道湖湖心における各水質の月変動

中海湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 化学的酸素要求量の略称です。湖水中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は約19000mg/lです。